



第六卷 第三號

行	所	館
城	村	民
城	集	書
荒	木	和
冷	印	所
八	田	刷
幡	折	刷
市	尾	會
八	市	社
幡	折	道
市	尾	筋

# 昭和二十八年年度施政方針

村長

全国優良公民館として文部大臣賞に輝き、又一月三十一日には全国優良町村として福岡県下唯一の全国優良会長賞に再度名声をあげた。本村政史上空前の年である。昭和二十七年(こぞ名実共に)方城村飛躍の年では外には前述の通りの表彰あり、内には各種事業面に多くの業績をあげ得ました。即ち弁城校の増築・改築、伊方小学校講堂の修築、中学校運動場の建設、第一期幹線道路の竣工、消防自動車(購入)、火葬場の建設等多くの事業を遂行いたしました事は、一に決議機関の議會議員各位の理解と協力の結果と深く御礼申上まします。

昭和二十八年年度施政の一端を申し述べます。  
第一行政機構につきましては、十一月村会で定員条例の決定を見ましたので其の線にて、より良き効果的事務の遂行を期したいと念願してあります。只教育委員会法による教育長設置問題がありますが、この件に関しては目下の処教育委員会に任命権がありますので、吾々町村長としてはどこまでも教育委員会は町村長の諮問機関とせられたい事を要望していただきますので、その線にて将来法の改正に努力したいと思えます。現在の処各町村の模様も参酌し一応当初予算には教育長の報酬も計上いたしました。

国民健康保険療養給付開始により、直営診療所の利用は益々増加するものと思われ、運営協議会よりの要望もあり、事務員一名の増員は必至の模様であります。  
第二に土木行政であります。本村は小型炭坑の開坑と方城炭坑の企業合理化により、人口の増加は近年著しいものがあり、現在一六五〇〇人の推定人口で赤池町・糸田町を凌駕する状態であります。一面鉱業被害は極めて甚大で、飲料水の涸渇と灌漑用水の不足は本村百年の大計上非常に憂慮すべき問題であります。是が打開策は一大タムの建設より外に手段はありません。是には莫大な費用を要します。幸いにして議會方面の協力を得まして本年は研究の年としたいと思ひます。宝見橋も目下の交通量に比較し極めて狹隘で、且つ鉱害も甚だしいので本件に関して

も改修促進に一大運動を展開する必要がある事を痛感いたします。

第二、文化施設では伊方校特別鉱害復旧費も目下査定額四七〇万円ですが、本年度中相当額の村費も注入し、是非本館一棟十四教室程度の改築を実施したい考えであります。近年公共建物の火災が頻発の状況でありますので、万一の場合を考慮し一大消防用水を中学と伊方小学校の中間附近に設置したい考えであります。各種団体の育生、公民分館活動の促進も昨年末RCA映写機の購入により一段と活発化してきていますので、一層推進すべく奮励してまいります。

第四、本村の財政面ではありますが昭和二十七年に於ては、村民税一〇〇〇万円、固定資産税一〇〇〇万円、鉱産税八〇〇万円、その他一〇〇〇万円、合計三、〇〇〇万円程度見込まれます。

昭和二十八年年度に於ては固定資産税・村民税及び鉱産税其の他で二〇〇万円、即ち村税総額三、〇〇〇万円程度ある事を期待してあります。

第五、本年度に於ける主なる事業の

構想であります。第一期幹線道路の改修計画を本予算に一〇〇万円計上いたしました。既に西鉄バスの方城村乗入も数回の接渉で実現の運びになって、去る七日には大型バスが役場まで上つて参りました実情から見まして、是非一日も早く実現いたしたいと思ひます。

伊方校特別鉱害復旧工事による本館改築は、目下文部省と接渉中でありますので、本年に於て是非実現したい考えで、予算も補助四七〇万円、村費五〇〇万円、合計九七〇万円は要するものと考えます。

多年懸念の国民健康保険給付実施は村民の与論も漸く沸騰し、且議會各位の御意向も尊重いたしまして四月一日より給付開始の運びに目下土木事務の整備をやつていまして、文化国家として憲法にも保障し且文化村として各種事業に先端をゆく方城村として、これが実施は当然の事と考えますので、本年度予算に一五〇万円の特別会計繰入金計上し是非理想的国保の運営に邁進いたしたいと思ひますので、よろしく御協賛を願ひます。

## 青年学級について

社会教育係

青年学級の目的は勤労青年のために教育の機会を均等に与え、青年の人格の陶冶・社会人・職業人としての基本的知識・技能の研修を図り、併せて郷土文化の創造を期することにあるが、高い教養と文化の香り豊かな村興しの中堅人を養成する。この目標を達成するため、昨年五月六日

能を修得するなど、可なり成績を挙げている事は講師として農業改良普及員並農業指導員を擁して、指導に適切なためと思ふ。その他講師として社会教育一般・農業政策を鑿出、主事・村政・選挙関係を仲島課長・社会福祉関係を中野課長が夫々担当し、各科目毎に回数に亘り講演、時間数にして一日制六時間として一ケ年二〇〇時間以上修得することが出来た。

二十八年度は従来の殆んど農業主体の教科内容を改定して、青年学級に對する指針を与える事の重要性に鑑み、農業一本に限定されず、鉱業関係・機械関係等、職業教育の教材を取入れ講師の充実によつて一年間のプログラムの編制と一週間一ヶ月の時間割を作製し、運営審議員の強き要望に添う可く努力、具体案としては公民館事業計画によつて実施する心算であります。

◎青年学級規則抜萃と教育課程案に  
く

## 青年学級規則抜萃と教育課程案

社会教育係

一、開設の目的  
新制中学卒業後の青年教育は最も大切な時期であり、上級学校に進学しない青少年のために(労働基準法によつて就業の出来ない空白期間)社会人として職業人としての基本的知識・技能の研修特に地域課題を解決するため自主的実践力を涵養し、新しい村づくりの責任と義務を果すべき青年形成を目的とする。

二、入学資格  
村内居住者にして、新制中学卒業の青少年、男子は公民館に、女子は投票所で授業する。

三、教育課程  
1、社会科  
農村社会の問題  
2、電気科、一般電気の知識  
3、文化科  
国語の正しい読み方、使い方、現代文学の鑑賞、短歌や俳句の作り方  
4、郷土の問題  
郷土史の研究・先輩・偉人・風俗習慣・交通・地理的特徴等について  
5、職業科  
イ、農業  
日本の農業・農家の構成・農業人口・労働・経済・財産・郷土の適する品種と増収法・稲作・麦作・雑穀類・蔬菜・果樹・畜産・農産加工・農業経営・肥料・土壌  
ロ、国語  
正しい国語・常用漢字・楽しい古典・心をつなぐ・郷土の三歌入  
ハ、数学  
測量と地図の見方・統計グラフの読み方・作り方・珠算  
ニ、英語  
読解・会話  
ホ、家庭経営  
物の使い方(上手にするには)お金の使い方はたらき方  
6、家庭科  
イ、洋裁・初歩裁断と縫方・働